

みんなで考えよう！SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

問合せ 政策推進課政策調整グループ (☎84-5123)



SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)とは、英語のSustainable Development Goalsの略称で、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載のある、世界中が取り組んでいる共通の目標です。2030年までに、持続可能でより良い世界を実現するため、17の目標(ゴール)と169の具体的な目標(ターゲット)が示されており、企業、団体、行政など、市民一人ひとりが関わる“みんなの目標”です。

SDGsが目指す世界とは

新興国や途上国では、貧困をはじめ、子どもたちの教育の質や過酷な労働環境など、解決すべき課題が多くあります。一方、先進国の中でも、格差や差別による不平等やプラスチックごみによる海洋汚染など、多くの課題を抱えています。

世界がさまざまな課題に直面する中、SDGsは「誰一人取り残さない」世界を目指し、すべての国や地域において、経済面・社会面・環境面の幅広い課題を包括的に表し、同時に解決していくことを目指しています。



私たちにできること

SDGsで掲げられる世界的な問題は、私たちの暮らしと無関係ではありません。

例えば、私たちが日常的に使う製品の生産過程では、多くの資源や労働力を要しています。その製品が安価に手に入るのは、安い賃金で働かされている労働者がいるからかもしれません。また、貧困や気候変動等により飢餓に苦しむ人がいる一方で、生産された食品が食べられることなく廃棄される「食品ロス」が問題となっています。

これらの問題に対して、SDGsは、国や自治体、企業が取り組むべきこともありますが、家庭で省エネに取り組む、食べ残しをしないなど、個人でも取り組めることも多くあります。

私たち一人ひとりの行動が積み重なることで、社会を変える大きな力となります。SDGsを身近な問題ととらえて、少しずつ、できることから行動してみましょう。



● 亀山市の取り組み

市では、令和4年6月に策定した「第2次亀山市総合計画・後期基本計画」において、各施策とSDGsの関連を整理し、32の基本施策ごとに関連するゴールを表示しています。

後期基本計画に位置付けた施策のうち、SDGsに関連する施策の一部を紹介します。



4. 質の高い教育をみんなに

- 地域とともにある学校づくりの推進
- 一人ひとりの特性に配慮した学びの確保



15. 陸の豊かさも守ろう

- 自然環境保全活動の支援
- 希少野生動植物の保護・増殖



11. 住み続けられるまちづくりを

- 持続可能な都市構造の形成
- 国土強靱化に向けた取り組みの推進



16. 平和と公正をすべての人に

- 児童虐待予防と対応強化
- 職員のコンプライアンス意識の高揚



12. つくる責任 つかう責任

- 食品ロス削減に向けた仕組みづくり
- 最終処分量ゼロの維持



17. パートナーシップで目標を達成しよう

- ボランティア活動の促進
- 地域まちづくり協議会の活動支援

● SDGsワークショップ「ミエミライ」 ● 亀山市会場を開催します！

産学民官の多様なセクターが集い、地域の未来へ向けた課題解決のアイデアを考えるワークショップ「ミエミライ」を開催します。

地域課題の現状についてクイズを通して気軽に学べるカード「SDGsスクエア」を使用して楽しみながら考える時間や、地域の現状を知る時間もあり、SDGsの言葉を初めて聞く人でも気軽にご参加いただけます。多様な人との対話を通じて、地域をSDGsの視点から見直し、より良い未来に向かうためのアイデアを出し合ひましょう。

と き 1月28日(土) 午後1時30分～4時(午後1時受付開始)

と ころ **NEW** 市立図書館 1階 多目的室

対象者 どなたでも参加いただけます。

申込方法 メール、ファクスまたは電話により、政策推進課政策調整グループへお申し込みください。

※メール・ファクスの場合は、件名に「ミエミライ申込」と明記の上、氏名、電話番号、メールアドレスを記入してください。

定 員 30人(先着順)

申込期限 1月23日(月)

申 込 先 政策推進課政策調整グループ

☎ 84-5123 FAX82-9685

✉ seisaku@city.kameyama.mie.jp

主 催 / コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、NPO法人Mブリッジ

共 催 / 亀山市

企画協力 / 三重県、三重大学リカレント教育センター青木研究室

